

「アイ・あいロビー」の20年を振り返る

設立～始動編 (1998-2007)

であい・ふれあい・たすけあいをキーワードに走り続けた10年

1997

阪神・淡路
大震災

どうしたら良いか
みんなで考えました。

自分たちのまちは
じぶんたちで守る

そうだ！ボランティアセンターを作ろう！

ボランティアの経験を生かして
ボランティアで運営しよう！

気軽に利用できる施設に！



1998

「アイ・あいロビー」オープン

3月

第1回 運営委員会開催(毎月)
ボランティアフェスティバル(毎年)
普通救命講習(毎月)

運営委員会

アイ・あいロビーの特色①

8分野の活動団体が交流し、運営に協力

地域社会、社会福祉、医療保健、環境保全
国際交流、教育・文化・スポーツ・青少年等
女性人権、防災等

1999

一周年記念



ロゴマーク
公募にて決定！

2000

ボランティア・アドバイザー誕生！



2001

アイ・あいロビー教室始動！
小学校福祉体験学習続々！

2002

花植え・花守り隊誕生！

和泉市より認定
「ふれあいのみち・アイ・あい」

他市からの施設訪問や
TV、新聞の取材が増え始める



2003

5周年記念事業
山田パンダさんやってくる

アイ・あいロビーの特色②

ボランティア・アドバイザーを中心とする運営開始

市民の力で、窓口対応からボランティアのコーディネイトまで

2004

親子夏休み体験キャンプ
ほくらは探検隊！

新潟、能登
台風、事故

事故や災害が相次ぎ災害ボラン
ティアに対する関心が深まる

もし和泉市で大災害が起きたとき、何が出来る？

2005

災害ボランティアセンター検討会



2006

和泉市 市制施行 50周年

2007

「アイ・あいロビーニュース」の前身であるボランティア情報紙「izumi V ねっと」は2002年から、ボランティアの手作りで毎月1回500部発行。「アイ・あいロビー」の歴史を記録してきました。2006年からはホームページでも情報発信。次号は、10周年を迎えた2008年以降の10年を...

(情報収集・提供部会)

「アイ・あいロビー」の20年を振り返る

安定～進化編（2008-2017）

ニーズの変化と共に試行錯誤を繰り返して進化した10年



アイ・あいロビー設立10周年記念事業
さらに10年笑顔で楽しくボランティア

2011年～2012年

個人ボランティアの限界、ニーズの変化、多様化…
「アイ・あいロビー」はこのままで良いの？

継続性、組織化…
NPO? 協働?



他市の視察、
「アイ・あいロビー」あり方検討会

2008年～2010年

さまざまな活動やイベントも定着し
安定した運営がつづく



東日本 大震災

2012年9月

和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」に改名

あらゆる公益活動を総合的にサポートする施設として新たにスタート！

■センター管理・アドバイザー部会



和泉市との協働
まちづくりフォーラム
「ちよいず」支援
NPO 法人受入支援など

■啓発・学習提供部会



各種講座の企画、見直し



ももやまキッズランド
桃山学院大学
コミュニティカフェ
オアシスとの協働

■協働推進部会

■交流促進・ネットワーク部会



交流サロンの開催
ボランティアしたい人、してほしい人との
交流の場づくり

■情報収集・提供部会



広報のデジタル化、IT 環境の強化



誰でも運営に参加できる「アイ・あいロビー」

運営委員会の組織改変（分野別から部門別へ）後は、さらに市民の力が「アイ・あいロビー」の運営に反映されるようになり、20周年を迎えることができました。

～ボランティアでつなぐ明るい未来～ 自分にできることで、自分たちのまちを明るい未来へ、住みよい町にするため、ぜひ、みなさんの力をお貸しください。

（情報収集・提供部会）